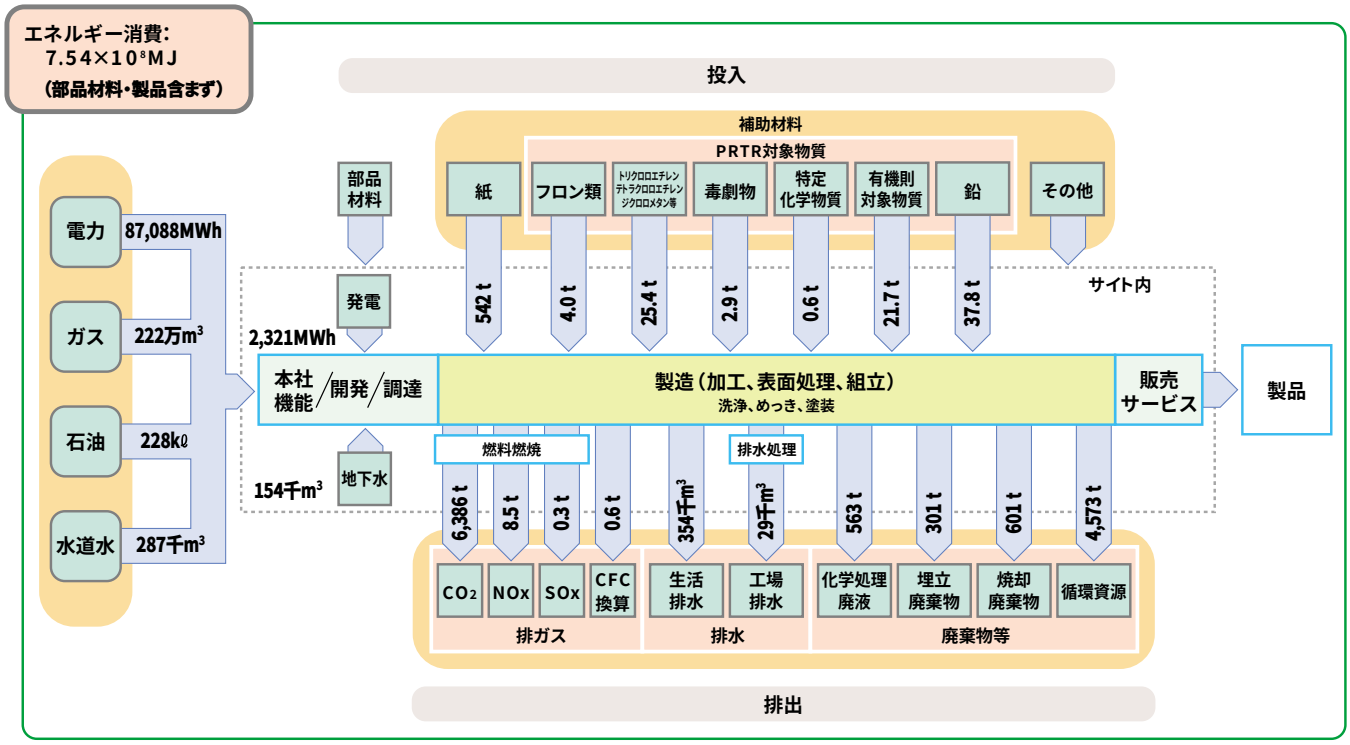
1 環境負荷の全体像

環境負荷の全体把握のため物質収支とエネルギー収支を統合して、投入と排出を一覧的に表現した環境負荷収支（エコバランス）を作成しました。今後はこのエコバランスを活用し、環境改善を定量的に評価して「環境効率性」の向上を図っていきます。2000年度16サイトのエコバランスは下図の通りです。

2000年度 16サイトのエコバランス（年間使用量／排出量）



2000年度から統合化した「環境負荷指標」EP (Eco Point) の考え方を導入し、環境効率性指標として「環境負荷効率」を定量化し、試算しました。
環境負荷指標 EPは次の通りです。

環境負荷指標: 7,117 EP
①温暖化指標: 2,040 EP
（48,900t - CO_2換算）
②酸性化指標: 2,689 EP
（187t - SO_2換算）
③オゾン破壊指標: 2,388 EP
（0.6t - CFC換算）
（部品材料・製品含まず）

2000年度16サイトの「環境負荷指標」 EPは 7,117 EP、売上総利益は807億円でしたので、「環境負荷効率」（売上総利益／環境負荷指標 EP）は11百万円／EPです。

環境負荷効率:11百万円/EP
売上総利益／環境負荷指標
（807億円／7,117 EP）